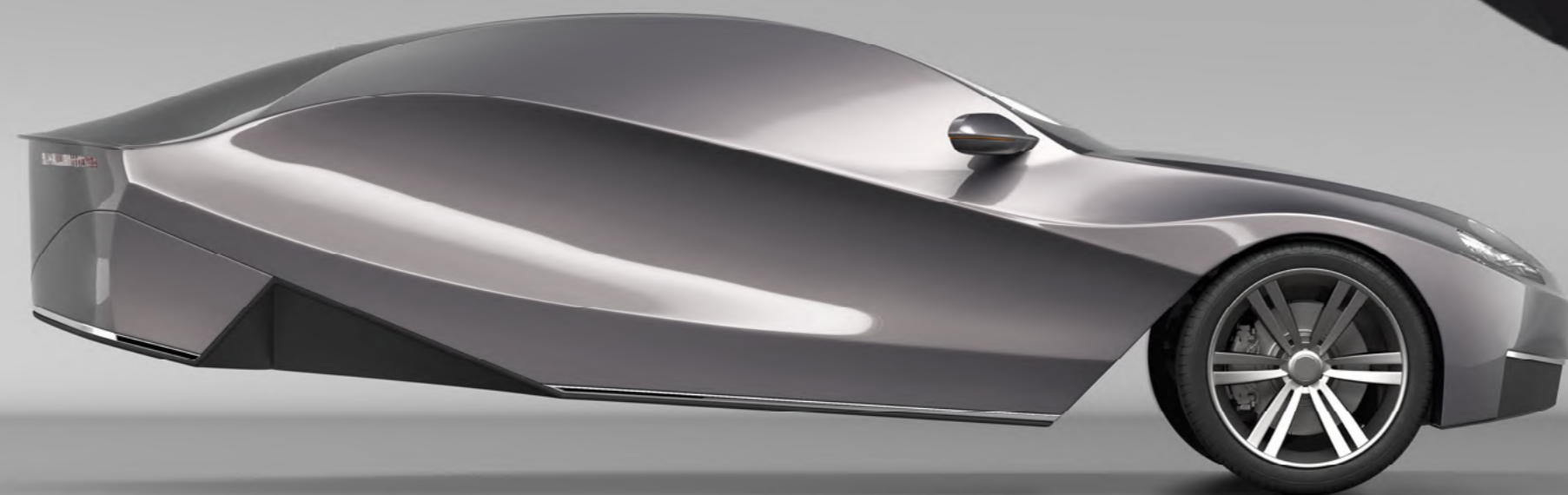


BASF自動車OEM塗料 カラーレポート2022

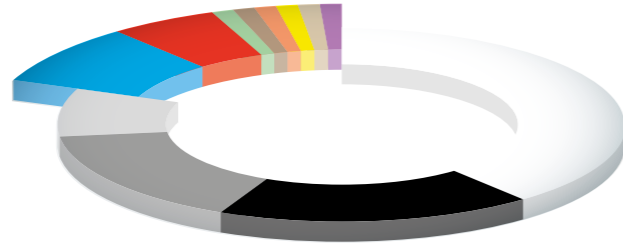


カラートレンドの変遷において、無彩色が有彩色のシェアを奪う

White +2
Black +1
Gray +1
Violet +1



GLOBAL OVERVIEW



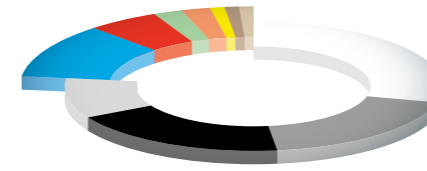
White 39%	Blue 8%	Orange 1%
Black 18%	Red 5%	Yellow 1%
Gray 16%	Green 1%	Beige 1%
Silver 8%	Brown 1%	Violet 1%

- 無彩色 (ホワイト、ブラック、グレー、シルバー) が人気
- ホワイトは2022年、世界の乗用車で最も人気
- 有彩色 (オレンジ、イエロー、パープル、グリーン等) でシェアを獲得

Blue -1
Red -1
Green -1
Brown -1
Gold -1

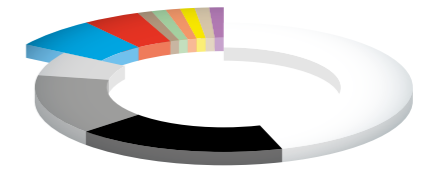


EMEA OVERVIEW



- ブラックとホワイトが優勢
- イエロー、オレンジ、グリーンが増加

ASIA PACIFIC OVERVIEW



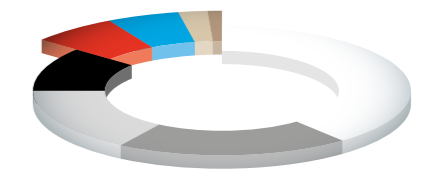
- 無彩色の増加
- グレーの色相と質感が幅広い

NORTH AMERICA OVERVIEW



- 有彩色はわずかに増加し、世界のトレンドに反発する唯一の地域
- レッドに変わりグリーンやパープル等が増加し、より多彩に

SOUTH AMERICA OVERVIEW



- シルバー、ベージュ、ホワイトが人気。最も明るいトーンの地域
- ブラックが最も少ない地域。無彩色傾向

トレンド予測力と革新的なカラーコンセプト

BASFのコーティングス事業本部は、素材や色のトレンドを非常によく理解しており、この知見を将来の自動車市場で重要な役割を果たす色を予測するために活用しています。コーティングス事業本部のデザイナーは、毎年、3-5年先の自動車の色に影響を与える世界的なトレンドと文化的な変化についての広範な調査と詳細な分析に基づいた、新色を含む「自動車のカラートレンド予測」を発表しています。また、カラーラボの経験豊富な専門家とともに、革新的で創造的な色をデザインするだけでなく、それらを適切な塗料に変換するのに必要な知識を有しています。

